

平成 29 年度

# 岡山支援学校公開講座

本校では、今年度も特別支援教育（肢体不自由教育）についての公開講座を開催いたします。特別支援の必要な幼児児童生徒への指導・支援の向上のために、次の講座を企画いたしました。多くの方のご参加をお待ちしております。

## 講座Ⅰ「障害者における ICT 活用とコミュニケーション機器に関して」

日時：7月21日（金） 9：30～12：00 受付9：00～

会場：旭川児童院 多目的ホール（岡山県立岡山支援学校隣り） 定員150名程度

講師：石原 洋 先生 橋本義肢製作株式会社 事業推進課係長  
（福祉情報技術コーディネーター1級）

携帯電話やスマートホンなどの ICT 機器が広く普及することにより我々のコミュニケーションスタイルは大きく変化しています。障害児・者においても同様にコンピューターを使ったり、インターネットを活用したりして様々な取り組みも行われています。

この講座では再度、コミュニケーションに関して見直しを行い、どのような機器や制度がありそれらを活用するに必要なことについて、AAC（補助・代替・拡大コミュニケーション）を中心に学んでいきます。

## 講座Ⅱ「これからの子どもの『生きやすさ』を発達の基礎から考える 一子どもの安心・信頼感を支えるわらべうた遊びと素敵な絵本のある暮らしー」

日時：8月7日（月） 9：30～12：00 受付9：00～

会場：旭川児童院 多目的ホール（岡山県立岡山支援学校隣り） 定員150名程度

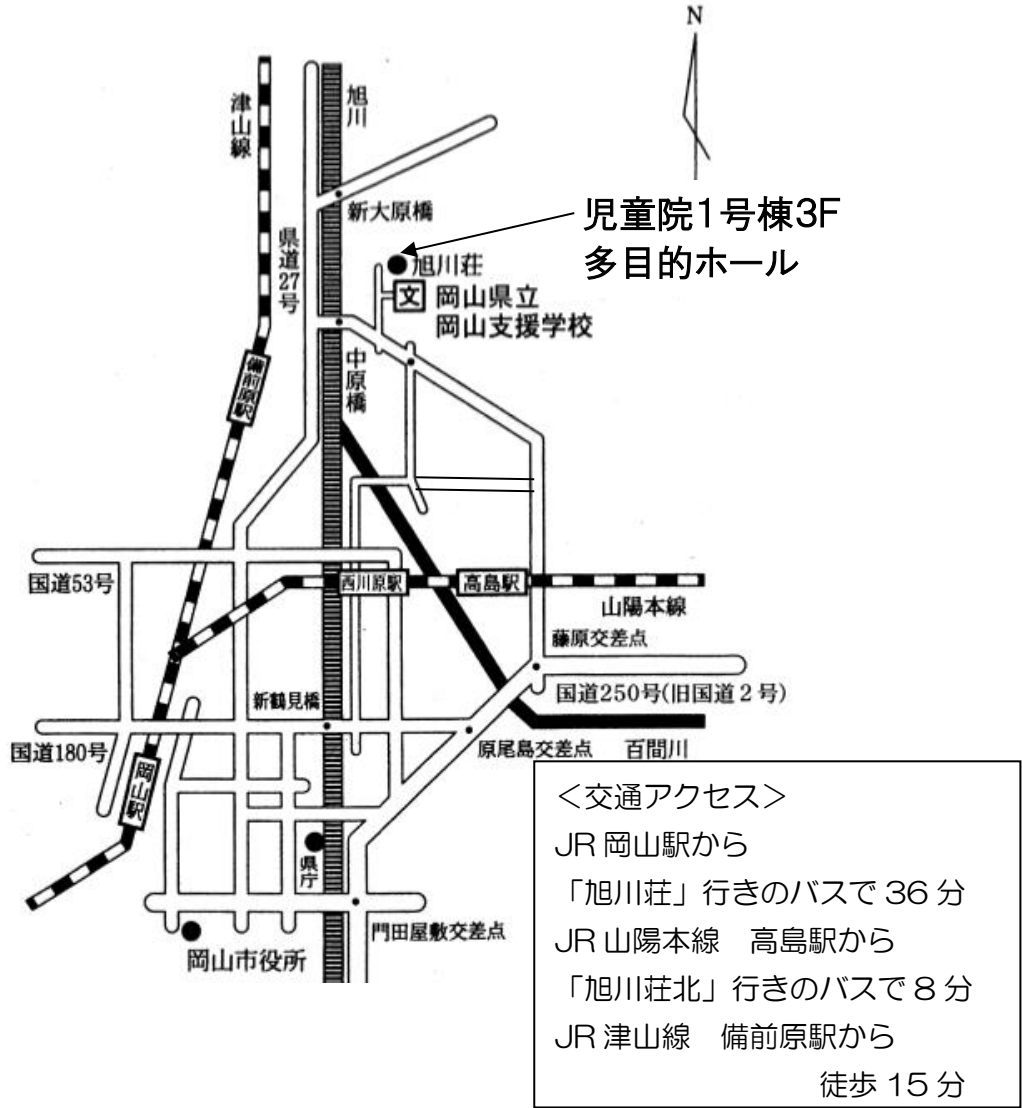
講師：湯澤美紀 先生 ノートルダム清心女子大学 准教授

愛着関係や人間関係の希薄さが、子どもにとっての「生きにくさ」につながっている現状を、どれだけの方が真の問題ととらえているのでしょうか？子どもの、その後の数年、数十年にわたる心の贈りものとなる、わらべうた遊びと素敵な絵本のある暮らしについて考えていきたいと思えます。あたりまえの子育てを発達心理学的にとらえ直し、わらべうた遊びや絵本選びの実践を通して、子どもとの応答的で柔らかな時間のもち方について考えていきたいと思えます。もしかすると、そんな時間は、現代の大人にとっても必要なのかも・・・？

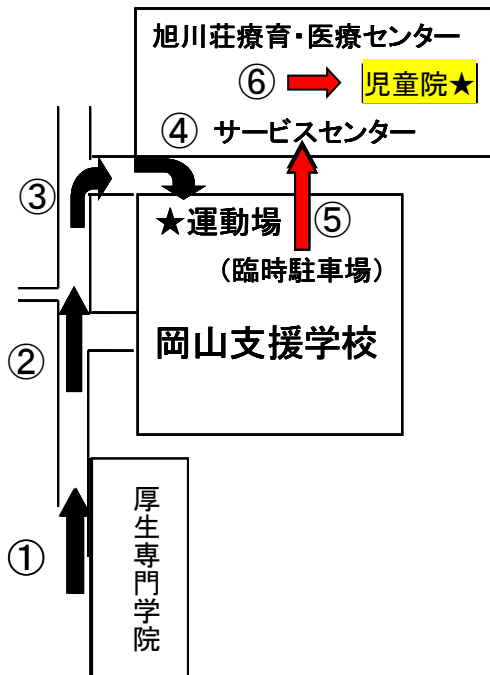
## 参加を希望される方は

- 申込方法 下記のアドレスに[申込用紙\(様式1\)](#)を添付して、[メールにて](#)お申し込みください。
- 申込先 岡山支援学校 公開講座担当者 宛（担当：岡 嘉宏）  
メールアドレス； [okasien05@pref.okayama.jp](mailto:okasien05@pref.okayama.jp)（公開講座専用）  
FAX； 086-275-0029
- 申込期限 各講座とも [7月6日\(木\)](#)までにお申し込みください。お申し込み後に欠席されることになった場合は、担当者までご連絡ください。  
なお会場の都合で、定員150名に達した時点で受付終了とさせていただきます。受付できない場合には、ご連絡いたしますのでご了承ください。

- 参加費 無料
- 会場案内図



※ なお、お車でお越しの方は、岡山支援学校の運動場に駐車場いただき、下記の地図の通り、会場までは徒歩でご移動ください。駐車場が手狭なため、同乗でのご来校にご協力ください。



**【経路】**

- ①信号を左・右折した後、厚生専門学院を右手に見ながら直進。
- ②岡山支援学校入口を通過（直進）  
※誘導者の指示に従ってください。
- ③旭川荘バス停通過後、すぐ右折。
- ④右手に運動場が見えるので、進入路から運動場に入場、駐車！  
※誘導者の指示に従ってください。
- ⑤サービスセンター通用門をくぐって右折。
- ⑥児童院に直進。EVで3Fへ。  
※案内板、誘導者の指示に従ってください。